

おとこ塾

OTOKOJUKU

2017年度
第4回 「男の真価」
～ Accessible Japan ～



観光庁次長



前半

アクセシブル・ジャパン代表



後半

国土交通省 総合政策局 安心生活政策課長

水嶋 智 × グリズデイル・パリージョシュア × 長井 総和

京都府出身。東京大学法学部卒業。1986年運輸省（現・国土交通省）入省。観光庁総務課長、国土交通省大臣官房総務課長、同省鉄道局長を経て、現観光庁次長。また、内閣官房内閣審議官内閣官房副長官補付、内閣官房観光戦略実行推進室次長、内閣官房歴史的資源を活用した観光まちづくり連携推進室審議官を兼職。

カナダ生まれ。四肢まひ性・脳性小児まひを患い、4歳より車いす生活を送る。2007年来日、16年日本国籍取得。普段は介護施設、老人ホーム、幼稚園、保育園などの日本語ウェブサイト制作業務に携わる。余暇に海外の障がい者に向けた日本観光の英語情報サイト「Accessible Japan」を制作運営。2018年1月、この取り組みが評価され、年間で最も人々に感動を与えた人・社会に貢献した人に贈られる「シチズン・オブ・ザ・イヤー」受賞。

広島県出身。東京大学法学部卒業。1993年運輸省（現・国土交通省）入省。2006年内閣官房内閣事務官内閣官房副長官付、内閣官房行政改革推進室室員、2009年近畿運輸局自動車交通部長、2011年（一財）運輸政策研究機構在ワシントン研究室次長、2014年鉄道局国際課長、2016年総合政策局安心生活政策課長（現職）。

東京オリンピック・パラリンピックまで2年半を切り、各方面で2020年に向けた機運が高まる中、「障がいのある外国人旅行者の力になりたい」と製作された、海外の障がい者に向けた日本観光の英語情報サイトが注目を集めています。そのサイトの名は「Accessible Japan」。

製作者は、カナダ出身の日本人、グリズデイル・パリージョシュアさん。生後半年のころに出た高熱が原因とみられる障がいが手足に残り、自らも4歳から電動車いすの生活を送っていらっしゃいます。

さて、観光立国を掲げる日本の訪日外国人旅行者数は増加の一途を辿り、昨年統計で2869万人を記録。2020年、パラリンピアンをはじめ多くの障がいのある外国人が来日されることは明白です。それに向けて、日本はどのように受け入れ、人材の育成、情報発信の準備をしているのか。

裏面へ お申込方法 のご案内

日本の真価が問われる2020年。

今回のおとこ塾では、「国籍を変えるほど、日本のことを愛している。

障がいがあっても世界中の方々に日本の旅行を楽しんでいただきたい」とおっしゃるグリズデイルさん、また、庁発足の準備段階から体制づくりにかかわり、観光立国日本を目指す観光庁の水嶋さん、国土交通省において最前線でその仕組みづくりに取り組まれていらっしゃる長井さんと共に、アクセシブルな社会について、2020年までに私たちが為すべきことは何かを考えます。

2018年 2月 28日 (水)

一次会 18:30 - 20:30

二次会 20:45 - 22:00
※希望者のみ

会場 八芳園

港区白金台1-1-1 「白金台駅」徒歩1分

参加費 一般 / 18,000 円 (税込)

プレミアム会員 / 無料

※お弁当付 ※二次会は別途3,000円

【お問合せ】 ヒーローズエンタテインメント株式会社 千代田区麹町 2-12-6 ミツリ麹町ビル 3・4階 TEL / 03-3222-1160 HP / www.otokojuku.club



「おとこ塾」4つのポイント



第一線を走る人物の経験談から得る「気づき」

毎回、各界で活躍する人物を招いて開催するおとこ塾。スポーツ、音楽、芸能、医学など様々な分野で活躍する方々の経験談は参加者の皆様の刺激となり、社会で活動していくための気づきが得られます。



世界のトップランナーたちと直に議論し、「考える」

おとこ塾は単なるセミナーや講演会とは異なり、参加者自ら積極的な発言を行える場である事も一つの特徴です。世界トップランナー達と直に熱い議論を交わしてください。二次会も議論で盛り上がります。



高い志を持って生きる仲間達と出会い、「行動する」

参加者は世代、性別、業種を超え様々。共通点は「現代社会の為に何か行動を起こしたい」という志を持っていること。ここでの出会いを、一人ではできない取組みや行動につなげている方も多数いらっしゃいます。



白金台八芳園の一流の食事とお酒を愉しめる！

大人のテーマサロンとも言われるおとこ塾では食事とお酒もご提供しており、会場である八芳園の一流の食事は毎回好評を頂いております。世界のトップランナーや高い志のメンバーと飲み交わすお酒は格別です。



「おとこ塾」とは？

社会構造の大転換が起こりつつある今、

次世代のために男たちが果たせる役割とは？

我々男たちは何を伝え、

何を残していくべきか？

各界のヒーローが唱える仮説と参加者の知見を結集し、

社会への提言と具体的な行動プログラムへの昇華を目指す。

「おとこ塾」は、これからの社会のあり方を考える運動体です。



先端を切り拓く第一人者がゲスト



志を持つ参加者同士の輪が広がる

2017年度開催日程

第1回 「男の浪漫」 2017年 6月28日(水)

第2回 「男の着想」 2017年 10月11日(水)

第3回 「男の挑戦」 2017年 11月 8日(水)

第4回 「男の真価」 2018年 2月28日(水)

これまでのメインスピーカー

(順不同・敬称略・両書きは登壇時)



左上から 白石康次郎 (海洋冒険家) / 齋藤真嗣 (医師) / 井上文太 (画家) / 松平定知 (京都造形芸術大学教授) / 国枝慎吾 (プロ車いすテニスプレーヤー) / 緑健児 (新極真会代表理事) / 片山右京 (Team UKYO 監督) / 清宮克幸 (ヤマハ発動機ジュビロ監督) / 長谷川穂積 (プロボクサー) / 天野篤 (医師) / 為末大 (株式会社侍代表取締役) / 番匠幸一郎 (元陸上自衛隊 第35代西部方面総監) / 齋藤健 (衆議院議員・農林水産副大臣) / 永澤徹 (ルンズ・ファームホールディングス株式会社 CEO) / 青木宣親 (MLB プレイヤー) / 河野雅治 (外交官) / ビーター・ケル (外交官) / ジャグモハン・S・チャンドラニ (実業家) / 奥寺康彦 (横浜FC取締役会長) / アンドリュー・マコーミック (摂南大学ラグビー部テクニカルディレクター) / 塚原光男 (日本体操協会副会長) / ジョナサン・C・ゴフ (在日米軍海兵隊大佐) / 村上雅則 (元プロ野球選手) / 寺田陽次郎 (レーシングドライバー) / 羽生裕子 (東京水上倶楽部代表取締役) / 古田貴之 (千葉工業大学未来ロボット技術研究センター所長) / 三浦浩 (パラ・パワーリフティング選手) / 富澤一誠 (音楽評論家) / 増田太郎 (ヴァイオリニスト)

お申込方法

下記申込書を FAX(03-3222-1169)、または HP(www.otokojuku.club) からお申込ください。

2月28日(水) おとこ塾 参加申込書			
申込者氏名 ※2			
所属先	ご住所		
連絡先	電話：	メール：	

お振込先
ヒーローズエデュテイメント株式会社 スクール口座 三井住友銀行 麹町支店 普通預金 8816251 ※2/26(月)までにお振込下さい。 ※振込手数料はご負担願います。

※2
複数名による参加をご希望の場合は代表者のお名前をご記入の上、「他〇名」とお書きください。

個人情報の取り扱いについて

弊社は参加者より取得した個人情報(撮影した画像・映像も含む)は以下のとおり取り扱います。

- 【利用目的】 1) おとこ塾やセミナーの運営に必要な教材・資料の作成のため 2) おとこ塾やセミナーのご案内のため 3) おとこ塾やセミナーの活動を広めるためのコンテンツ販売のため 4) おとこ塾やセミナーの広報のため
- 【第三者への提供】 弊社は法律で定められている場合を除いて、参加者の個人情報を当該本人の同意を得ず第三者に提供することはありません。
- 【個人情報の取扱い業務の委託】 弊社は事業運営上、業務の一部を外部に委託しており、業務委託先に対して参加者の個人情報を預けることがあります。この場合、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、契約等において個人情報の適正管理・機密保持などにより、参加者の個人情報の漏洩防止に必要な事項を取決め、適切な管理を実施させます。
- 【個人情報提供の任意性】 参加者が弊社に対して個人情報を提供することは任意です。ただし、個人情報を提供されない場合には、弊社からの返信やサービスの提供ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 【個人情報の開示請求について】 参加者には、ご本人の個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加、削除および利用又は提供の拒否権を要求する権利があります。必要な場合には、右記の窓口まで連絡ください。 個人情報問合せ窓口：PMS事務局 [TEL：0120-81-1602(平日 10：00～17：00) / FAX：03-3222-1169(24時間受付) / E-Mail：privacy@heros-edu.co.jp]